

資料1

日本と韓国がそれぞれ領有権を主張

竹島問題
島根県・隱岐島の北西157キロにある竹島(韓国名・獨島)をめぐって、日本と韓国が自国の領土と主張している。韓国は灯台などを建設し、警備



二つの小島を合わせても東京・日比谷公園ほどの広さの竹島です

員を常駐させるなどして実質的に島を支配している。2005年2月、竹島が1905年に島根県に編入され日本の領土となって100年になるのを記念して同県が「竹島の日」を制定したこと。韓国は強く反発。友好都市の提携が破棄されたり、スポーツ交流や修学旅行が取りやめになったりした。

歴史教科書問題 日本の教科書の記述に抗議

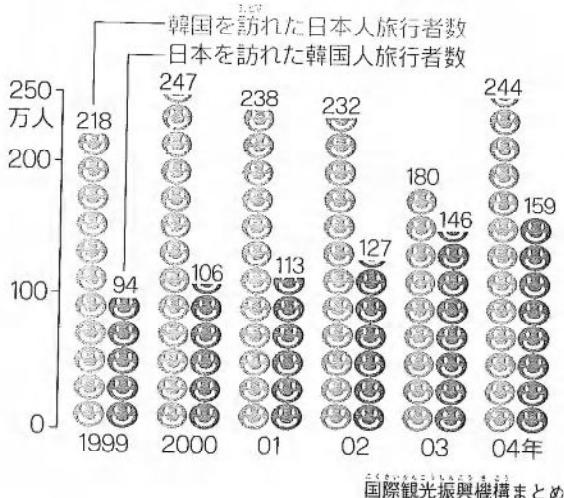
靖国神社参拝問題 小泉首相の参拝が反発まねく

小泉純一郎首相は2001年4月に首相になって以来、04年まで毎年かかさず戦死者をまつた靖国神社を参拝している。同神社には第二次世界大戦のA級戦犯(日本に勝った連合国が戦争をおこした責任者とした人たち)もまつられていることから、韓国や中国は「戦争の被害を受けた国民の気持ちを傷つけるもの」と反発してきた。小泉首相は「二度と戦争をしないことを誓うための参拝」としている。

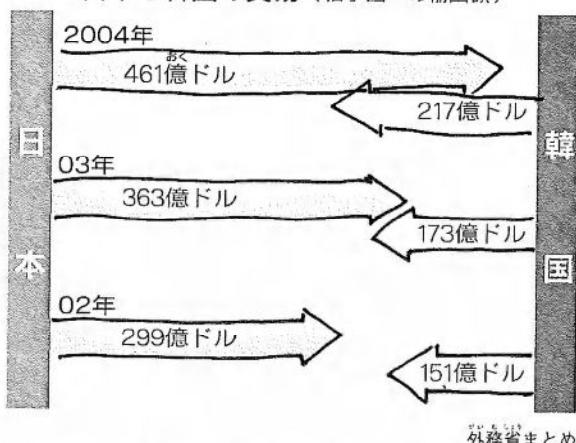
日本の歴史教科書の記述がはじめて問題とされたのは1982年。太平洋戦争などについて「侵略」という言い方をさていると韓国や中国が抗議、外交問題になった。2001年には「新しい歴史教科書をつくる会」がまとめた教科書が「韓国併合」を「合法的に行われた」などと書いて、韓国だけでなく、日本の歴史研究者などからも抗議の声が上がった。2005年4月に公表された中学の教科書の検定でも、「竹島」の記述をめぐって韓国から抗議があった。

資料2

日本と韓国の旅行者の行き来



日本と韓国の貿易(相手国への輸出額)



日本にとって韓国は輸出、輸入とも第3位の相手国。韓国にとって日本は最大の輸入国で、輸出は第3位。

資料3

韓国では最近まで日本映画の上映や日本の歌謡曲の公演は禁じられていた

日本は、1910(明治43)年の韓国併合から1945年に第二次世界大戦が終わるまで朝鮮半島を植民地として支配した。韓国の人たちは、自分の国の言葉を話すことを禁じられたり、名前を日本人ふうに変えさせられたりした。こうした歴史のいきさつから、1965年に国交が正常化された後も、韓国は日本の文化が国内に入ることを禁止してきた。日本は、植民地支配の歴史を韓国にあやまつた。そして、1998年に日本と韓国の政府は、「両国の交流をもっと深めよう」と日韓共同宣言を発表。これをきっかけに少しずつ日本文化の開放が行われた。

日本文化の開放の歩み

■第1次開放・1998年10月

- ・カンヌ、ベルリンなど4大国際映画祭で受賞した映画
- ・マンガの単行本と雑誌

■第2次開放・1999年9月

- ・大きな国際映画祭で受賞した映画
- ・歌謡曲の室内での公演(2,000席以下)

■第3次開放・2000年6月

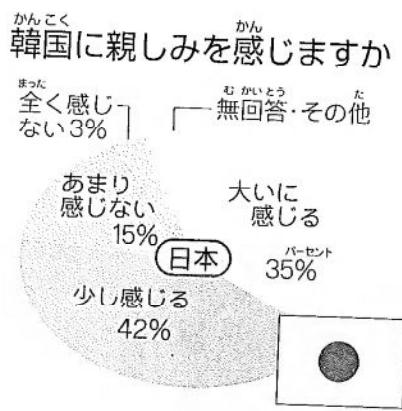
- ・大人向けの一部作品を除くすべての映画
- ・国際映画祭で受賞したアニメ映画
- ・歌謡曲のすべての公演
- ・日本語の歌詞以外の音楽CDとレコード
- ・パソコン・ゲームセンター用のゲームソフト

■第4次開放・2004年1月

- ・日本語の歌詞の音楽CDとレコード
- ・ゲーム機用のゲームソフト

▼2006年には劇場用アニメもすべて開放

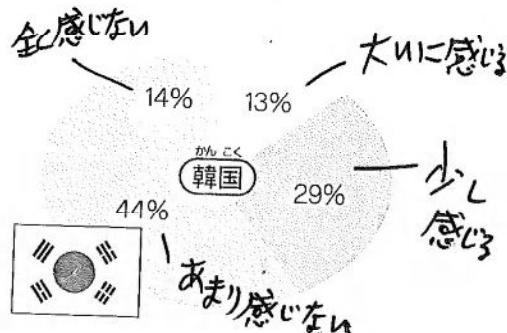
資料4



「親しみ感じる」過去最高

W杯直後の2002年7月に毎日新聞と韓国の有力新聞・朝鮮日報が共同で行った調査では、韓国に「親しみを感じる」と答えた日本人は77%にのぼった。内閣府(国の役所)が毎年実施している「外交世論調査」でも、2004年10月調査で「韓国に親しみを感じる」は56.7%('感じない'39.2%)を数え、過去最高を記録した。

日本に親しみを感じますか



「日本に親しみ」4割どまり

02年7月の毎日新聞・朝鮮日報の共同調査では、韓国人の42%が日本に「親しみを感じる」と答えた。W杯前の02年1月の共同調査の35%から7ポイント増えたものの、「親しみを感じない」の回答を下回った。2005年1月に朝鮮日報に紹介された調査では、日本に対し「好感がある」は26.8%、「拒否感がある」が43.7%。韓国の方は、日本ほどには相手に親近感を持つ人が多くないことが示された。

「Newsゲート」2005年6月号より